

# プロジェクト発表 どちらも好成績!

# 動物科学部通信

Vol.44

令和5年  
6月

今月実施されたプロジェクト発表会において、動物科学部から出場した2チームが好成績を修めることができました。

規格外トマトの活用について発表した3名は最優秀賞、アニマルウェルフェアの取組について発表した4名は優秀賞(2位)という結果となりました。最優秀賞を獲得した豚チームは東海ブロック大会への出場権を得たこととなります。内容を再度精選し、より伝わりやすい発表ができるように準備を進めます。今年の東海ブロック大会は、愛知県で開催されます。昨年度の東海ブロック大会では優秀賞に終わってしまっているため、今年度こそは全国大会まで進めるように残り1か月を頑張っていきます。また、牛チームの発表は和牛甲子園の取組の1環でもあるため、そちらの取組も進め、和牛甲子園に向けた準備をしていきます。参加した部員のみなさん、お疲れ様でした。東海ブロック大会も頑張りましょう。



分野Ⅰ類 最優秀賞  
広がる!規格外トマトの可能性!  
~3年目の新たな発見~



分野Ⅲ類 優秀賞  
牛も人も快適な世界を目指して

## アニマルウェルフェア認証審査(夏)



6月8日(木)帯広畜産大学の先生方にお越しいただき、1回目のアニマルウェルフェア認証審査を実施しました。本校での認証審査は初めての試みであり、準備したつもりでも改善が必要な場所や管理が多くあることが分かりました。審査で良し悪しを判断するだけでなく、改善点を一緒に考えてくださり、今後に繋がる学びの多い時間となりました。今回の夏の審査と、次回の冬の審査の2回を経て、基準をクリアできれば認証となります。まずは夏の審査の改善点をクリアできるように、早急に進めていきます。

改善項目の説明の中で、審査員の先生から、「10年に1度起きるかどうかが今日起きると考えて改善点を見つけていかななくてはいけないよ」と教えていただきました。「きつと大丈夫」の考えを改めて、動物のことを良く考えて、トラブルや事故を未然に防ぐことができるような農場作りが必要であると分かりました。認証取得をゴールにするのではなく牛たちのより良い環境作りのために頑張っていきます。

昨年年度に引き続き、三共食品株式会社様にご協力いただき、レトルトカレーの製作を開始しました。昨年度は規格外トマトの活用手段としてカレーの開発を実施しましたが、今年度のカレーは、学校のロゴとなるような商品を作ることが目的に製作しています。うまみたっぷりの本校産黒豚と、本校産のタマネギをたっぷり使ったキーマカレーになる予定です。

## 新たなカレーの準備が開始

## 新たなカレーの準備が開始

第1回目の試食会として、今月26日に味合わせ会が開かれました。色や風味の全く違う4種の中から、ベースとなる味を決めるため1種を選びました。生徒たちが互いに食べ比べ、どんな味に重点を置くのか、誰に買ってもらおうかを考えながら話し合い、最終的な方向性を決定しました。今後

も試食会を重ねる中で、売りたい商品として完成させてから販売開始となります。昨年度とはまた違うカレーの完成を、楽しみに待っていてください。

